

奈良・人と自然の会

〈わたしたちは大和の自然を愛します〉



「月の沙漠」

大石門三

童謡と自然は切っても切れない縁、赤蜻蛉、ふるさと、夕焼け小焼け、冬景色、早春譜などなどありますが、「月の沙漠」は恋の逃避行か、それともハネムーンのような希望に満ちた歌なのでしょう。叙情画家でもあった加藤まさおは、沙漠、月、王子、王女そしてラクダの五点のみを借りて、人生の無常観をダブらせ、大正12年少女倶楽部に発表した。しかしその半年後、関東大震災が日本を襲い、哀愁に満ちたこの「月の沙漠」は荒廃した社会を勇気づけたのです。四番の歌詞の中に「二人はどこへ行くのでしょうか」、人間はどこから来てどこへ行くのか、茫洋と広がる沙漠、その行く先は幸であって欲しい、戦いや餓え貧困のない幸せいっぱい土地であって欲しいと、ヒューマンイズムを著わしたのです。

歌の街づくり運動を提唱している横山太郎は、童謡唱歌を歌う効用として、歌を通じて地域や社会と関わっていき、歌の温かい心を次ぎの世代に繋げていき、又ただ集まって歌うだけでなく、時代の現象として終わらせる事なく、その中から色々のことを学び文化として育てていきと訴えています。医師で脳科学者の大島清は、ロマンを求めてやまない我が人生において童謡や唱歌は、高齢化社会を迎え心身ともに疲れ気味の現代人にとって、力強い「癒し力」があると。車に頼らずひたすら歩くことで体の健康を、歌うことで心と精神の健康をと説いています。それは三要素のメロディー、ハーモニー、リズムが脳全体を刺激して快感物質アドレナリンを放出し、体の新陳代謝を促し、血流改善してその結果心身ともにストレスがとれ軽快な気分、体は自然に動き五感が刺激されて、音楽が密に溢れる「永続性」に浸り、時間（いつでも）空間（どこでも）を越える力があると解説しています。音楽療法を唱えたシュタイナーも同様の事を言っています。病気とはこの三つのバランスの壊れたものであり、つまり音楽はビタミン剤であると。

雅楽師の東儀秀樹はその五感について次のように述べています。千年以上も前に生まれた雅楽を「どこか懐かしくて心が和む」と楽しむ人が増えていると。なぜに現代人の心に雅楽の音がこれほど響くのでしょうか。それは機械というものが全く存在しない、人間の五感が頼りだった時代にできた音楽だからこそと。そして今その雅楽を聴いた時、体の中に微かに残る昔の感覚を、蛋白質DNAが触発され共鳴して、感じているのではないのでしょうか。又もっと本能的というか原始的に、太平洋の大海原でクルージングをしていた時筆架を吹くと、なんとイルカの群れが船を囲みしばらく船とともに泳いだと。さらにフランスの牧場で笙を吹いた時も乳牛の群れが集まったと述べています。どうも人間もイルカも乳牛も遺伝子DNAが音楽性を秘めているからでしょうか。

最近東大寺大仏さんの前で声明を聴く機会があり、1250年以上前の大仏開眼法要には、遠く遠くペルシャやインド中国朝鮮から、この声明や歌謡、楽奏、舞踏、雑伎などさまざまな音楽文化が、シルクロードの東の果て奈良の都へ来たのでしょうか。やはり奈良は雨や風の音など自然と一体になれば、自然の中に神々が存在する心の故郷ですね。

オプション企画「葛城山春の妖精カタクリを愛でる路を歩く」

報告者 林 令子

日時 2007年4月16日(月) 近鉄御所駅 10時集合

行程 近鉄御所駅—葛城登山口駅—(ロープウェイ)—葛城山上駅—自然研究路—秘密の花園—葛城山上駅—(ロープウェイ)—葛城登山口駅 解散

参加者 川井 古川 北 久保 中西 福谷 山崎 尾上 岩田 林 (下見 弓場)

雨のち曇り一時晴れ後又雨というややこしい天気「降水確率が60%以上の時は中止」とのルールが導入されての最初の行事、降水確率も午前50%、午後60%と意地悪く悩ましい数字。迷いつつ兎に角行こうと近鉄御所駅に着くと7名の方が来られている。「無理をせず、ロープウェイで登り降りし山頂を少し歩こう」という所で話がまとまり出発。10時17分のバスに乗り、ロープウェイ前で待っておられたお二人 と合流し ぎりぎりセーフの10時40分のロープウェイに乗り込み山上駅へ。自己紹介をしあつた後歩き始める。やはり雨、、、しかし有難い事に小雨、自然研究路に入るとすぐにカタクリの群落に出会う。当然のことながら花は閉じている。致し方ないか。途中ショウジョウバカマが目を楽しませてくれる。研究路を3分の2位過ぎたところから次々とカタクリの群落が現れる。時折少し花を開きかけてくれているものもある。雨の中を懲りずに訪ねてきた私たちに 精一杯のサービスしてくれているのかとひとり合点をし 感謝する。雨も上がりキャンプ場で昼食。小鳥のさえずりを聴きながらの優雅なひと時だ。食後ショウジョウバカマの群落を見に行く。斜面一面にびっしり株が見られるが咲いているのはまだ少ない。残念！一面に花がさけば凄いだらうな。満開の時に又会いに来よう。この頃には空も明るくなり薄日も射して来る。

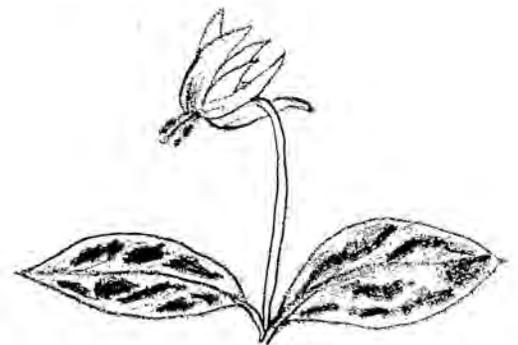
ツツジ園を下り、「秘密の花園」に行く。ここで1輪、完全に花を開き、イナバウアーを演じるカタクリに出会う。ありがとう、感激！しばらく立ち止まりじっくり眺める。のち葛城高原ロッジに行きお茶タイム。窓外の景色を楽しみつつビールやコーヒーを飲み歓談する。こんなのんびりした行事もあっていいかなと悦んでいる。

後タムシバやミツマタ、未だ咲いているヤマザクラ等を楽しみつつ山上駅に行き終りの会をして、3時のロープウェイに乗り登山口駅で解散する。

下見で地図を用意して下さり道案内をして頂いた弓場さんに感謝しつつ帰路に着く。

帰り道 今回の微妙なケースを振り返り 降水確率を午前で見ると午後も含めるのかをもう一度みんなまで話し合わないといけないなと思った。

自然俳句欄



含羞のかたかごの花俯けり 川井 秀夫

4月例会。葛城山 片栗・猩々袴の群生地を訪ねる。
生憎の雨模様。申し訳なさそうに頭を下げて羞じらいの姿がいじらしい。

社会貢献事業

アースデイ2007 in なら大和川クリーン作戦に今年も参加

4月22日(日)例年の如く、ならコープ主催で奈良県第1浄化センター自由広場で開催された。

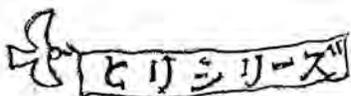
全員での河川清掃の後、我々はネイチャークラフトで参加した人たちに指導した、生駒棚田クラブと隣り合わせで和気あいあいの雰囲気であった。

全体では本年は規模が大きく成り16組の団体のブースとフリーマーケットも出ていた。リピーターの親子や、孫連れの人もおり、楽しみにしているのを聞くとこちらも楽しい。

天気を心配しながらの進行でしたが、昼過ぎに降り出してしまった。

子供達もまだ工作したそうな子もいたが1時過ぎには本格的な雨に成り、他の全てのイベントも途中中止となった。自然には勝てません。

[参加者] 樋口、斎藤、本郷、川井、古川、阿部、明石、小嶺



コジュケイ

小田 久美子

玉子でお馴染みのウズラも自生の親にはなかなか会えませんが、そのウズラを少し大きくチョットおしゃれにしたような感じの雌雄の判別のつきにくい鳥です。春になるとオスはとてつもない大声で「チョットこい!!、チョットコイ!!」と呼ばわります。自然派の皆さんは一度や二度きかれたことがあるはずです。その誘い(?)声につられて行ってみても姿はなかなか見られません。本来は日本の鳥ではありませんが、大正八年「旭硝子」の社長が上海から自分の邸に連れてきた鳥とのこと。狩猟鳥として放され遅く野生化して今や日本の生態系の中にしっかり根付いた帰化鳥です。聞きなしは他に「カアチャンこわい」というものもあります。アチャコさんが活躍した頃なのか「アジャ、パー」というのもあったとか。米軍の基地では英語で鳴くコジュケイもいて「people when」とか「one two three」とか鳴くそうですヨ。



ちいきじょうほう

★4/8 近大から矢田への道すがら『センダイムシクイの声』を聞きました。鳥たちにはもう夏なのですね。
(小田)

★3/15 に大神神社で野鳥とはいえませんがソウシチョウを見ました。とてもいろどりのきれいな鳥で最近ふえているそうです。今年はウソが多いとききましたが全くその通りで自宅にいなが見えたり、甘樫丘や(19日)は葛城山でもオスのウソをじっくり見ました。

こんなにウソをみたのは初めてです。(ウソではありません ホントです...。) (齋藤)

★(斑鳩発)4/14 法隆寺の裏のため池の崖の穴にカワセミが入って行きました。少し見ていると出てきました。巣穴だったのです。あちこちに穴がありました。初めてで感動でした。4/15 アカハラが畑にいました。

4/19 ヒレンジャク・キレンジャク 13羽(ほとんどがヒレンジャク)三室山近くで見ました。(勝田)



原則 前日の午後7時前のNHK天気予報で降水確率(午前)60%以上の場合は中止

朗報です 活動の新天地が出来ます！

4月の幹事会で、なら山里山林整備作業(仮称)を行う事が決定されました。奈良県が古都法で買入れた土地に対して植栽緑化、草刈、清掃などの景観形成活動を行い、歴史的風土の環境保全するもので、奈良県とこれに関する協定を締結しました。

対象は約10ヘクターの広さで、JR平城山から徒歩8分で交通の便が良いところにあります。現姿は、雑木林で一部に竹林、果樹園跡が含まれていますが、整備の仕方によってはさまざまな利用方法が可能です。

5月のスケジュールは下記の通りですので、一度現地を見て、あなたの楽しみ方を提案して下さい。

- 日時 ① 5月3日(木) 事前調査 9時30分 JR平城山駅前集合
② 5月17日(木) 現地見学と自然観察 10時 JR平城山駅前
又は近鉄高の原駅前 近鉄奈良方面行き バス停に集合

担当幹事

古川

小嶺

奈良・人と自然の会

第6回 通常総会 ご案内

薫風の季節、会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は「奈良・人と自然の会」の活動にご協力をいただき厚く御礼申し上げます。
平成19年度 第6回通常総会を下記の要領で開催いたしますので、ご多用とは存じますが会員皆様の是非とものご出席をお願いいたします。

今回は総会に先立ち、午前中は皆様お馴染みの奈良公園内の日頃はあまり立寄らないスポットの自然観察会を催し、昼食後に「通常総会」を開きます。
ぜひとものご参加をお待ち致しております。

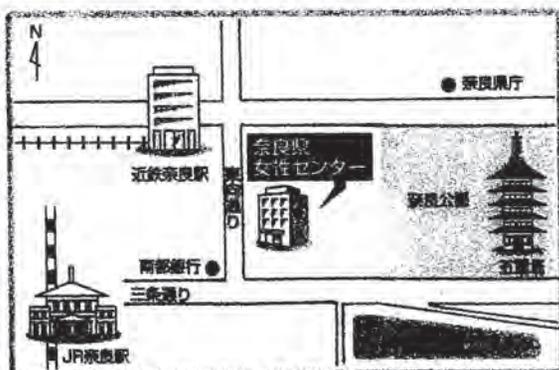
記

日時 : 平成19年5月15日(火)

会場 : 奈良県女性センター
奈良市東向南通町6番地

会次第 :

- ① 奈良公園自然観察会 10:00am 近鉄奈良駅前 行基菩薩像前 集合
- ② 第6回 通常総会 1:00pm 奈良県女性センター 3階 開会



* 委任状をご提出された方でも自然観察会にはご自由にご参加ください。

* 総会のみにご出席の方は奈良県女性センターに直接お越しください。

以上

5月例会「吐山・向淵スズラン群落の観察」

～スズラン自生地の南限を訪ねる～

「日程」 5月23日(水)

「集合」 近鉄榛原駅北口 奈良交通北口2番 9時10分
9時12分 針インター行きバス乗車

「交通」 近鉄榛原 9時6分着 バスの乗り継ぎまで6分です。ご注意ください!

近鉄鶴橋 8時18分(大阪線(快速急行)宇治山田行)

大和西大寺 8時22分(橿原神宮前行 大和八木8時42分着 乗り換え)

大和八木 8時53分(大阪線(快速急行)宇治山田行)

奈良交通バス 榛原駅9:12～吐山南口9:23(330円)

「コース」 歩行距離12km 歩行時間約3時間30分 国土地理院1/25000 初瀬

吐山南口 → 吐山スズラン群落 → (ヒダリマキカヤ) → 下部神社 →

青少年野外活動センター → 山の神 → 向淵スズラン群落 → 竜王淵 →

戒長寺 → 山部赤人墓 → 天満台東3丁目(バス) → 近鉄榛原

コースとしては100m弱のアップダウンがあり、若干距離が長いです。めぼしい植物としてはスズランの南限の観察と奈良県指定天然記念物吐山のヒダリマキカヤ、戒長寺のオハツキイチョウ、ハウノキがあります。

★ 5月22日午後7時前のNHK天気予報の降水確率(午前)60%以上の場合は中止

「担当」 境 寛

弓場 厚次

【奈良忍辱山森林整備作業】



(場所) 奈良市忍辱町 国有林 東海自然歩道沿いの箇所
(忍辱山円成寺駐車場)より徒歩10分

(集合場所) 国道369号線 忍辱山円成寺駐車場
(奈良交通バス停 円成寺口と忍辱山円成寺の間)

(日時) 5月: 27日(日) 都合により1回の活動です。

6月: 6日(水)、24日(日)

(集合時間Am10:20、終了予定Pm3:00ころ)

(天候) NHK天気予報(前日PM7時前)60%以上中止します。

(交通) 奈良交通バス 近鉄奈良駅前バス乗り場④番 9:40 柳生・月ヶ瀬温泉行き

(持ち物) 作業のできる服装、昼食、飲み物、手袋、

ヘルメット、のこぎり、防護メガネなどの用具は、準備していますが、
お手持ちのものあれば持参ください。

(連絡先) 弓場厚次

明石嘉一郎(

阿部和生

<6月の予定>

6月例会

森野旧薬園とカザグルマ自生地を訪ねましょう



[月日]: 19年6月7日(木)

[集合]: 近鉄榛原駅南口バス停前

[時間]: 9時20分集合

[コース]: 黒塀や竹囲いの矢来を付けた家屋の並ぶ、江戸時代の町並みの一角にある、「史跡・森野旧薬園」には、250年を経た今も、約250種の薬草が栽培され、珍しい草花を見ることが出来ます。これら薬草には名称、開花時期、効能などが記されており、見学に時を忘れます。私たちが訪れた時、どんな花が迎えてくれるのでしょうか。

次の目的地に向かう前に、「まちなみギャラリー」で昼食。一息入れた後、「カザグルマ自生地」へと歩みを進めます。「カザグルマ」は、キンポウゲ科センニンソウ属。平地～丘陵地の日当たりの良いやや湿った場所に生える木本性のつる植物で、白色～淡紫の花を上向きに付けます。花期は4～6月(山草図鑑より)。さて、今年の開花はどうでしょうか。

時間を見て、宇陀松山城跡、八咫鳥神社などを回るのもいいですね。

距離5キロ、所要時間5時間のゆったりとした行程です。多くの方の参加をお待ちしています。

[交通]: 西大寺8:22(急行)ー八木8:53(急行)ー榛原9:06着

鶴橋8:18(宇治山田行き快速急行)ー榛原9:06着

(往路) 榛原駅より奈良交通バスを利用9:33発ー大宇陀下車

(乗車時間20分 料金400円)

(復路) 高塚バス停乗車ー近鉄榛原駅(料金240円)

[天気]: 前日の午後7時前のNHK天気予報で奈良北部降水確率60%の時は中止します。

[担当]: 明石() 小田

協力活動 「いこま棚田クラブ」活動ご案内

[5月の取り組み]

作業日…5月6日(日)、14日(月)、20日(日)、28日(月)

今年もお米作りが始まります。水田を耕し田植えをします。是非ご参加ください。

集合場所…近鉄生駒駅下車(鶴橋駅より快速15分)南口側ケーブル鳥居口駅西隣

セブンイレブン前 9:00集合(現地まで車で移動約15分)

☆ ピオトープ完成、地域の「めだか」生息していませんか?教えてください。

◇ 持ち物…弁当、飲み物、観察用品、軍手、長靴

◇ 連絡先…事務局 大寺道代

平成19年4月幹事会議事録

平成19年4月3日(火) 17時30分～20時30分 場所 奈良県女性センター
出席者 12名 (欠席 境) 司会: 明石 書記: 古川

【報告事項】

- (1) ・会員動向 99名 (内新入会員 4名) 4月3日現在
・現金残高 435,516円 (会費未納入者 22名)
・未納入会員に対しては、今後、会報に納付書を同封する等早期の納入を図る。
- (2) 3月度例会 「早春の賀名生梅林を散策」 : 会報参照
- (3) 忍辱山森林整備作業
・3月24日 森林体験教室(森林環境税補助金対象事業)について
天候: 曇後雨 参加者23名 9時、間伐整備作業開始。12時30分降雨により終了。実働3時間30分、参加者は目一杯働き、充実感を感じていた。
- (4) いこま棚田クラブ
・3月26日 JICAの研修団(ベトナム、カンボジア、ブータン)8名を受入。
・18年度の里山林機能回復整備事業、エコアップ教室いずれも3月で終了。

【確認事項】

- (1) 19年度行事 及び 4～6月度行事予定の確認
・オプション企画「葛城山春の妖精カタクリを愛でる路を歩く」4月16日(月)
・例会「新緑の高取城跡と五百羅漢を訪ねる路」4月25日(水)
・5月例会「吐山・向淵スズラン群落の観察」5月23日(水)
・6月例会「森野旧薬草園とカザグルマ自生地」6月7日(木)
・雨天時の行事中止基準について
＜原則 前日の午後7時前のNHK天気予報で降水確率(午前)60%以上の場合は中止＞ 会報の「行事案内」のタイトルの下に表示する。
- (2) アースディ奈良2007、アースディIN平城官跡2007への取組
・両者とも自然工作で参加(担当 小嶺、スタッフ4～5名)

【討議事項】

- (1) 19年度第6回通常総会 5月15日(火)午後1時より
・幹事の補充について・・・ 適任者へ打診するなど速やかに検討
・午前中の奈良公園観察会のリーダーは高橋さんをお願いすべく交渉する。
- (2) 黒髪山森林整備作業の受託案件(前回の幹事会で小嶺さん提案分)
黒髪山キャンプフィールドの隣接地で古都保存法に基づき奈良県が買収した物件。山林の間伐、原野の草刈等、現状凍結保存の趣旨の沿った管理作業が求められる。現状を変更しない範囲での利用は自由。契約期間は2年間。有志5名で現場調査し、当会のベース・フィールドとして適当と判断。討議の結果、当会の社会貢献事業の一つとして取組むことに決定した。

編集担当: 勝田 均

TEL&FAX

【当会の行事における傷害事故等については個人負担とし、当会は賠償等一切の責任は負いません】

奈良・人と自然の会事務所

会長 川井 秀夫